

平成 27 年度実施事業 中間報告書 (12 月 1 日現在)

コース	自主事業コース ・ 協働市民提案コース ・ 協働行政提案コース		
事業の名称	備中玉島の綿で玉島を真白にする-		
実施団体名	NPO 法人備中玉島観光ガイド協会		
市担当課名	市民活動推進課		
総事業費	698,000 円	市の負担額	300,000 円
<p>事業の概要 *事業の全体像を簡潔に記入してください。</p> <p>1・玉島の観光地「備中玉島円通寺(良寛さんの修業したお寺)」にパイロットプラントとして備中玉島の綿を500本植栽し玉島の綿のメッカにする。</p> <p>2・小学校、高校など出前講座を行う。</p> <p>3・綿のシンポジウム、発表会・綿の可能性を探るイベントを行う。</p> <p>4・綿を玉島の要所にディスプレイし玉島を真っ白にする。</p> <p>5・綿事業を含め、観光資源を全国に情報発信する</p> <p>6・備中綿写真コンテストを行</p> <p>7・幼稚園などに綿畑を解放する。</p> <p>8・修学旅行生、観光客に玉島の綿をPRする。</p> <p>9・綿の歴史、開発商品、栽培方法などを「まとめ」・玉島の綿全書をつくる</p>			
<p>事業の成果</p> <p>*平成27年度事業申込書に記載した「事業実施後の到達点」に対する成果を記入してください。また、実施した事業の詳細は「事業実施記録」に記入してください。</p> <p>1:観光客の増加 玉島に観光収益が増える 観光客の増加 目標とおり 4000名のご案内達成 100点</p> <p>2:事業化(採算性)できれば玉島に多く綿が植えられ、耕作放棄地問題や農業収益の改善ができる。反収により個人農家で栽培できる 綿栽培でなく、イベントにつながれば可能 他の作物と合わせて栽培する 100点</p> <p>3:現場の省力化(作業時間短縮)により取り組みが容易になる。栽培モデルを作る 作業時間短縮はできた。時間前年比60%。「作業」-モデルは作成中 100点</p> <p>4:作業時間・採算を他の農作業との範囲の中でとれるようにする 収益のアップ 農作業全体の中に綿を組み込むことで可能 試験栽培は好調でした</p> <p>5:玉島の綿について6年間実践した内容「玉島綿全集」を発刊し、後世に伝える。(A4カラー20ページ・配布用) 3月までの作業を含め作成する予定 完了していないので 50点</p>			

*事業の成果を自己評価すると何点になりますか。計画通りであれば100点とします。

なお、想定を大きく上回る成果を得ている場合は100点を超える点数を記入してください。

80

点

事業の課題 *事業を実施する中で浮上してきた課題を記入してください。

- 1：連作障害 手を尽くし取り組んできたが、障害が出ます。
- 2：他の作物を栽培し連作に備えて、販売方法が課題です。

目標の進捗状況

*事業実施前に設定した目標のうち、特に力を入れて取り組んでいる目標を2つまで記入してください。また、その目標の進捗状況をパーセントで記入してください。すでに達成できている場合は100%になります。

- 1：規模1反で、個人農家で500本、他の農作業と兼用の条件で作業をできるようにする。 **1反で綿500本、他の作物との共用はできました。100%**
- 2：玉島綿全集」の発刊（300冊配布）
「資料」-は揃えているので原稿を作成し印刷します。完成していないので 50%

事業実施記録 *実施した事業の詳細を記入してください。

実施日時	実施内容	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
平成27年度 4月 5月 6月 7月 8月 9月 10月 11月 合計	<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">畑作業時間</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">参考・・・畑「作業」-の効率化 平成25年 425H 平成26年 235H 平成27年 130H ほぼ、時間短縮の目標は達成できたと思う</div>	円通寺・綿・作業	4名*8か月 32人 交代で作業	
玉島綿全集	年間を通じて「資料」-をそろえているの原稿を作成し印刷します。			